








# AMEX-A05/05W

## 取扱説明書

この度は当社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。  
製品を安全かつ正しくお使い頂くため、あらかじめ本書をよくお読みになり内容を十分にご理解の上で製品を使用してください。  
また本書末尾に保証書が付属しておりますので、紛失のないよう保管してください。







### 安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使い頂き、使用する方への被害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ずおまもりくださいますようお願い申し上げます。

-  **警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示しております。
-  **注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性が想定される内容、及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
-  **注意(警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。(左の例は感電注意)**
-  **禁止の行為であることを告げるものです。(左の例は分解禁止)**
-  **行為を強制したり支持する内容を告げるものです。**

### 免責事項

- 本製品は、盗難防止器具・犯罪防止器具ではありません。本製品の動作の正常・異常に関わらず、犯罪・事故が発生した場合の被害について当社は一切責任を負いません。
- 製品の設置(取付け・取り外しなど)により生じた車両等への損傷やその他の損害について、当社は一切責任を負いません。
- 地震・雷・風水害及び当社の責任以外の火災・第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失・誤用・その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失・事業の中断・記憶内容の変化・消失等)に関して、当社は一切責任を負いません。

 警告	
	<p>水などがかからないようにしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本製品の上に(花瓶・植木鉢・コップ)や水などの入った容器または金属物を置かないで下さい。こぼれたり中に入った場合、火災・感電の原因となります。</li> </ul>
	<p>分解・改造しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本機を分解・改造しないでください。事故・火災・感電の原因となります。</li> </ul>
	<p>異常状態で使用しないで下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>発熱していたり煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。その際はすぐに使用を中止してください。煙や臭いが出なくなるのを確認してから販売店に修理をご依頼下さい。お客様による修理は危険ですので絶対にしないで下さい。</li> </ul>
	<p>この機器の取扱いについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>表示された電源電圧以外の電圧で使用しないで下さい。故障・火災・感電の原因となります。</li> <li>本機や付属のケーブルを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりしないで下さい。また、重い物を乗せたり、加熱したりしないで下さい。機器やケーブルが破損し火災・感電の原因となります。</li> <li>濡れた手で本製品を触れないで下さい。感電の原因となります。</li> </ul>
	<p>落したり、破損したときは</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本機を落したりして、破損した場合は使用を中止し販売店にご連絡ください。</li> </ul>



#### 設置場所について

- フロントガラスのドライブレコーダー取り付け位置は、法律により制限されています。フロントガラスの実長20%範囲内の、フロントガラス上部に取り付けてください。この際、ルームミラーの動きを妨げないよう注意してください。
- 湿気やほこりの多い場所に置かないで下さい。故障・火災・感電の原因となる事があります。

#### この機器の取扱いについて

- 本機に付属のケーブルをストーブ等の熱器具に近づけないで下さい。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- 電源ケーブルを抜き差しする場合は、ケーブルを引っ張らないで下さい。ケーブルを引っ張るとケーブルが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

#### ご使用にならないときは

- ご使用にならないときは、安全のため電源ケーブルを抜いてください。

#### Micro SDカードについて

- Micro SDカードは一方しか入りません。無理に押し込むと機器が壊れることがあります。

### 使用上のご注意

- 本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。安全運転をお心掛けください。
- 本機の使用及び外観、アイコン、表示名、表示の内容は実際と異なったり、改良のため予告なしに変更することがあります。

### 録画についての注意

- 本機は連続で映像を記録しますが、全ての状況において映像の記録を保証するものではありません。
- 本機は事故の証拠として、効力を保証するものではありません。
- 本機の故障や本機使用によって生じた損害、及び記録された映像やデータの消失、損傷、破損による損害については、弊社は一切その責任を負いません。
- 本機で録画した映像は、使用目的や使用方法によっては、被写体のプライバシー等の権利を侵害する場合がありますが、弊社は一切その責任を負いません。
- LED式信号機は色の識別ができない場合や、点滅して撮影される場合があります。その場合は、周辺車両の動きや前後の映像より判断してください。それにより発生した損害については弊社は一切その責任を負いません。
- 本機の動作を確かめるための急ブレーキなど、危険な運転は絶対におやめください。
- 運転者は走行中に本機を操作しないでください。上書き禁止にするときは、周囲の安全を十分に確認したうえで素早く操作を行ってください。
- 事故発生時は、録画データが上書きされないように必ずSDカードを保管してください。
- 本機は精密な電子部品で構成されており、下記のようなお取り扱いをされますと、データが破損する恐れがあります。

※本体に静電気や電気ノイズが加わった場合

※水に濡らしたり、強い衝撃を与えた場合

※長期間使用しなかった場合

### アイドリングストップ車での使用について

- 一部のアイドリングストップ車では、再始動時に電源確保のため各部分への供給電力が低下することがあります。これにより本体の電源がOFFになる場合があります。

### Micro SDカードについての注意

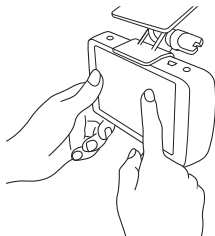
- SDカードの取出しは、必ず電源OFFの状態で行ってください。本機動作中にSDカードの取出しや、挿入を行うとSDカードの破損やデータの消失など、誤動作を起こす場合があります。
- SDカードは消耗品ですので、定期的に新品への交換をしてください。長期間ご使用になると、劣化に伴う不良セクタの多発などにより正常に記録できなくなる場合や、SDカードのエラーとなり使用できなくなります。
- SDカードの消耗に起因する故意または損傷については、弊社は一切の責任を負いません。
- 重要な記録データは、パソコンに保存する等、別媒体での保管をお勧めします。
- SDカードは必ず本機でフォーマット後、使用してください。
- SDカードのメーカーによっては、相性の問題で使用できない可能性がございます。相性による商品の動作保証はございませんので予めご注意ください。
- 弊社でのSDカード推奨はClass10以上となっております。
- SDカードは消耗品ですので一定の使用期間が経つとメモリの一部が損傷されて正常な録画ができない場合があります。
- SDカードによる不具合が発生した場合は、新しいSDカードと交換してください。

### 撮影された映像について

- 本機は広角レンズを使用しているため、映像の一部にゆがみや、ひずみや、影が生じることがあります。これは広角レンズの特性であり、異常ではありません。

## タッチパネルについて

本機の操作は、タッチパネルに直接触れて(タッチして)行います。操作する際は、本機を図のように片手で支え、画面に表示されたボタンを指先でタッチしてください。



注意

- 市販の液晶保護シートやシールを貼ると、スムーズに動かなくなる場合があります。
- 片手で本機を支えながらタッチパネルを操作してください。本機の傾き方が変化するとGセンサーによって機能の一部に影響が出る場合があります。誤作動を起こした場合は、傾きを戻し電源を入れなおしてください。
- 操作の実行は、タッチパネルをタッチして指を離したときに判定されます。またタッチした場所と指を離した場所が大きく移動していた場合、正しく判定されない場合があります。
- 本機のタッチパネルは感圧式です。しっかりタッチして操作してください。また2箇所以上同時に押すと誤作動の原因となります。
- 本製品のタッチパネルは感圧式のため、タッチした際に、画面が沈んだような状態になりますが、正常動作です。

※ タッチパネルの反応にズレが発生した場合、本体(メイン画面・設定・システム)内のタッチ補正をしてください。



注意

製品を使用する前に次の内容を熟知してください。

- 走行中には、本製品を絶対に操作しないでください。交通事故の原因となります。走行中は、必ず同乗者が操作を行うか、車両を停車してから操作を行ってください。
- タッチパネルを強く押したり、先の劣ったもので押さないで下さい。タッチパネルが割れて、ケガや故障の原因となります。
- タッチパネルの汚れは市販の眼鏡拭きなどで乾拭きしてください。水、有機溶剤及び酸・アルカリ等の薬品で表面を拭くと故障の原因となります。

1.	製品の特徴 .....	09
2.	製品構成 .....	10
3.	各部の名称 .....	11
4.	主な仕様 .....	12
5.	設置方法 .....	18
6.	操作方法 .....	22
7.	メモ리카ードのフォルダー内容 .....	33
8.	専用ビューアのインストール方法 .....	34
9.	専用ビューアの説明 .....	36
10.	アップデート方法 .....	47
11.	故障かなと思ったら .....	48
12.	製品保証 .....	52



### SDカードフォーマットフリー

独自フォーマットを採用することで、録画保存領域を予め断片化させ、データのデフラグや再整理を効率的に行うため、定期的なメンテナンスが要りません。

### データ自動復旧

誤って録画データを削除してしまった場合、フォーマットをしない限りそのカードを本体に再挿入するとデータのバックアップができます。

### 駐車録画

※常時電源接続時に有効

駐車または停車してから、10分(※エンジンOFF=約2分)後に自動的に駐車映像としてフレームレートを落して記録します。(車両が動くと常時録画に切替わります)

### モーション録画

駐車録画中、人や車など、動きや光を検知して記録します。その後、再び駐車録画に戻ります。  
(周辺の環境や光により動作の差があることがあります)

カメラ : Full HD (1920x1080) / 広角125°

記録Ch : フロント+リア W録画可能

GPS アンテナ : 車速・日時・位置 各情報取得

記録メモリ : MicroSDカード16GB (MLC/クラス10)

画面 : 3.5インチ タッチパネル

ボイスガイダンス : 動作に応じて音声流れます

データ保護 : 電源遮断時のデータを保護機能

ノイズ対策 : 地デジ・ナビ等への悪影響を低減

LED信号対策 : LED信号の悪影響をフレームレートで低減

## 2. 製品構成

AMEX-A05/05W

### ・AMEX-A05



本体



ブラケット



SDカード  
(16GB)



カードリーダー

### ・AMEX-A05W

(A05 + 後方カメラ&ケーブルセット)



後方カメラ



接続ケーブル

### ・オプション



GPSアンテナ



常時電源ケーブル



取扱説明書



シガー電源ケーブル



汎用バックカメラ接続用  
RCA変換コネクタ

※構成品のイメージは実物と異なることがあります。

※SDメモリは弊社から提供する正品SDメモリを推奨します。

※汎用カメラの映像  
(RCA)端子と本機を接続  
する為に使用します。

### 3. 各部の名称

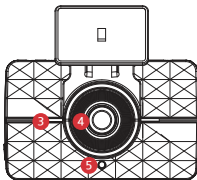
AMEX-A05/05W

#### ・前方カメラ

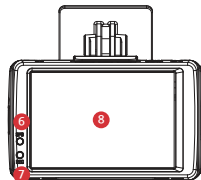


- ① Micro SDスロット
- ② Power Key

-長押しでOn/Off

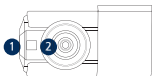


- ③ スピーカーホール
- ④ カメラレンズ
- ⑤ セキュリティーLED

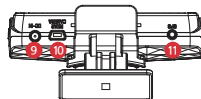


- ⑥ GPS LED
- ⑦ 録画LED
- ⑧ タッチパネル

#### ・後方カメラ(AMEX-A05Wのみ)



- ① 録画LED
- ② カメラレンズ
- ③ ケーブル接続端子



- ⑨ DC-IN(電源連結端子)  
電源ケーブルを接続すると、電源が入り、常時録画を開始します
- ⑩ 後方カメラケーブル接続端子
- ⑪ GPS接続端子

## 4. 主な仕様

AMEX-A05/05W

### 製品の仕様

センサー/走行時画素	200万画素CMOSセンサー
撮影画角	対角125°(水平105°、垂直58°)
撮影画素	1920x1080 Full HD
液晶ディスプレイ	3.5インチTFT液晶/タッチパネル
音声記録	内蔵マイクありOn/Off可能
記録モード	常時/衝撃/駐車/モーション
フレームレート	デフォルト29.5fps(調整可能)
ファイル形式	独自形式(.JDR)→汎用フォーマット(.avi)で変換可能
Gセンサー	10段階切替
夜間映像補正	有り
LED式信号機対応	有り
GPSアンテナ	有り(外付けモジュール)
対応メモリー	Micro SDカード Class 10以上(4GB~128GB)
リアカメラ(Wモデル)	CMOS30万画素(鏡像) 720x480 D1
バックカメラ取り込み	可能
フォーマットフリー	対応
専用ビューア	有り
データ復旧機能	有り
セキュリティLED	有り(On/Off可能)
駐車録画	有り(電圧低下遮断機能有り)
外形寸法	W100 x H64 x D33(mm)

## 4. 主な仕様

AMEX-A05/05W

質量	約95g
電源	電源直結配線 + 赤線（車両ヒューズボックス） / - 黒線（車両アースポイント）
電圧	DC 12V/24V対応
消費電流	約300mAh
使用温度範囲	-20~70℃

注）本製品の一部仕様は、品質改善のため予告なしに変更されることがあります。

### 録画時間目安(1CH/2CH)

フレームレート	メモリ容量/カメラ数(1CH/2CH)											
	4GB		8GB		16GB		32GB		64GB		128GB	
	1CH	2CH	1CH	2CH	1CH	2CH	1CH	2CH	1CH	2CH	1CH	2CH
5fps	8	6	16	12	32	24	64	48	128	96	256	192
10fps	4	3	8	6	16	12	32	24	64	48	128	96
15fps	2.7	2	5.4	4	10.8	8	21.6	16	43.2	32	86.4	64
20fps	2	1.5	4	2.5	8	5	16	10	32	20	64	40
29.5fps	1.4	1	2.7	2	5.4	4	10.7	8	21.4	16	42.7	32

※ 録画画質設定や映像内容により録画時間は変動します。

単位：時間

## 4. 主な仕様

AMEX-A05/05W

### 機能別 デフォルト設定

前方カメラ	明るさ	基本
	夜間補正	ON
	フレームレート	29.5
時間	自動再起動	ON AM3:00
	タイムゾーン	GMT+9:00
サウンド	音量調節	基本
	ボイスガイダンス	ON
	音声録音	ON
イベント	録画時間	20秒
	駐車(録画機能)	ON
	ブザー音	ON
	衝撃(録画機能)	ON
	モーション(録画機能)	OFF

動作検知	セキュリティLED	ON
	駐車感度	基本
	衝撃感度	4
LBP	LBP	ON
	Winter LBP	OFF
	電圧(V)	12/24V
メモリ	領域設定	統合記録
	上書き	ON
LCD	バックライト設定	30秒

## 4. 主な仕様

AMEX-A05/05W

### 本体の動作状況

GPS(青)LED	<ul style="list-style-type: none"><li>– 受信状態になるとLED点灯/ 動作確認中は点滅</li><li>– GPS未接続時はLED消灯</li></ul>
REC(赤)LED	<ul style="list-style-type: none"><li>– 電源ON/常時録画中は赤LED点灯</li><li>– イベント発生時は点滅になります。</li></ul>
セキュリティー (レンズ下/青)LED	<ul style="list-style-type: none"><li>– 常時録画中は2秒に1回の点滅/ 駐車モードは1秒に1回の点滅</li><li>– モーション検知時は早い点滅</li></ul>
タッチパネル	<ul style="list-style-type: none"><li>– 電源ON後にオープニング画面が始まりメイン画面に切替わります。 ※ 初期値では無タッチ後約30秒でバックライトOFFになります。</li><li>– バックライトOFFの状態ではタッチするとメイン画面が表示されます。</li></ul>

録画モード

常時録画	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源が入ると、常時録画が開始します。</li> <li>セキュリティー LEDは2秒の間1回点滅します。</li> </ul>
衝撃録画	<ul style="list-style-type: none"> <li>運転中に事故瞬間の衝撃が与える場合に内蔵されたセンサーが感知してREC LEDが点滅しながらイベント録画に記録されます。</li> <li>イベント録画が終わったら自動的に常時録画モードに転換されます。</li> </ul>
駐車録画	<ul style="list-style-type: none"> <li>駐車モード指定後、停車または駐車時にGセンサーに感知されない場合に約10分で、駐車モードが動作します。エンジンOff後は約2分で駐車モードが動作します。</li> <li>10フレームに録画して録画時間を延長します。</li> <li>セキュリティー LEDは1秒間1回点滅します。</li> <li>車両が動くと自動的に常時録画に変わります。</li> </ul>
モーション録画	<ul style="list-style-type: none"> <li>駐車モード時に、前方3m以内で動きがあるとモーション録画モードに動作します。(周辺の環境、または光により動作の差があることがあります)</li> <li>セキュリティーLEDは高速点滅します。</li> <li>モーション録画が終わると、再び駐車モードに戻ります。</li> </ul>



### 音声ガイダンス

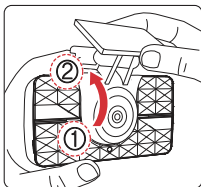
内容	音声ガイダンス
録画開始	録画を開始します。
システム終了	システムを終了します。
フルメモリ	録画領域がありません。上書きの設定を確認してください。
GPS正常受信	GPSが接続されています。
非正常録画	映像が入力されていません。
駐車録画から常時録画に転換	運行モードで録画を開始します。安全運転をお願いします。
Micro SDカードフォーマット	SDカードをフォーマットしています。暫くお待ちください。
Micro SDカード未装着	SDカードが見つかりません。
Micro SDカード不良	SDカードが損傷している為、録画することができません。
Micro SDカードシステム復旧	SDカードが損傷されているため再起動します。再起動が続く場合はSDカードを交換してください。
FW正常アップデート	プログラムのインストール中です。電源を切らないでください。
FWアップデート失敗	プログラムファイルが損傷されているため、インストールできません。
LBP電源Off	バッテリーを保護するためにシステムをシャットダウンします。

## 5. 設置方法

AMEX-A05/05W

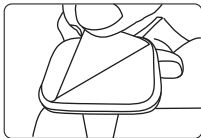
### 本体の設置(前方カメラ)

1



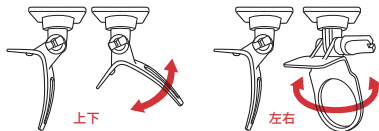
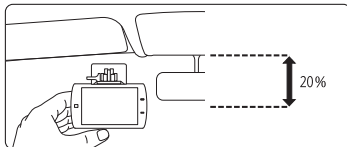
次の順に本体とブラケットを組付けます。  
①ブラケットのホール部にレンズを通します、  
②ブラケットの爪が本体上部溝に、はまるまで押し込みます。

2



ブラケットに付いている両面テープの剥離紙を取りガラス面に取り付けます。

3



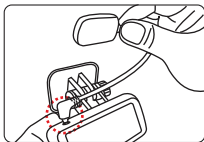
車両の前面ガラスに付着位置を選定して付着し、本体のカメラが正面方向を向くようにブラケットを撮影角度に合わせて前後左右に調整し、固定します。  
この場合、レンズ前面には障害物により撮影に妨害されないようご注意ください。

- 本機は防水になっていません、車内に取り付けてください。
- 取り付ける際は本機が落下しないように両面テープ貼付部の油分や汚れを拭き取り、確実にに取り付けてください。

## 5. 設置方法

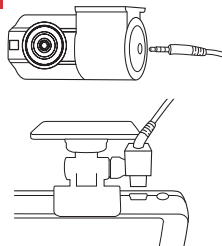
AMEX-A05/O5W

4

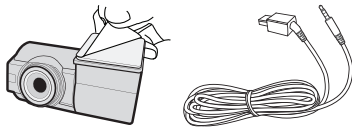


本機(GPS端子)にGPSアンテナを接続します。  
GPS信号が受けやすく、運転の支障が出ないガラス面に取り付けてください。

6



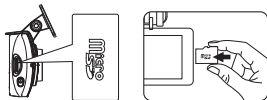
### 5 後方カメラの設置(AMEX-A05Wのみ)



本機と後方カメラを専用ケーブルで接続します。  
運転の支障が出ないように配線を処理してください。  
また余分なコード類はビニールテープ等でしっかり束ねてください。

後方カメラ(車内向)を設置する際はブラケットに付いている両面テープで運転の支障が出ないガラス面に取り付けてください。  
※カメラは防水になっていません。車内に取り付けてください。

### 7 メモリカードの挿入



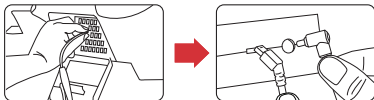
- メモリーカードは挿入方向に注意して差し込み、必ず“カチッ”と音が出るまで押し込んでください。
- メモリーカードには下図のように向きがありますので注意してください。



#### ! Micro SDカード使用時の注意事項

- メモリーカードの挿入／取出、時は必ず本機の電源を切ってから行ってください。メモリが損傷する事があります。
- 社外SDカードは相性の問題で使用できない可能性があります、相性による製品の動作保証はございませんので予めご了承ください。
- SDカード推奨（容量／スピードクラス）  
「MicroSD4GB～128GB／Class10以上」

### 8 電源ケーブルの設置



- 常時電源ケーブルを車室内のヒューズボックス電源(常時電源)と接続します。  
 +赤色ケーブル＝車輻側(常時電源)に接続  
 -黒色ケーブル＝車輻側アースポイントに接続

常時電源(車輻側)とはエンジンON/OFFに関係なく常に電源供給されているヒューズ(線)の事です。  
 アースポイント(車輻側)とは車輻骨格(金属面)または、接している金属面の事です。  
 なお、ACC電源線(エンジンON時のみ電源供給)に+赤色ケーブルを接続した場合、本機はエンジン始動時のみ電源ONとなります。

- 常時電源ケーブルと車輻側の接続が確実に完了しましたら、本機ドライブレコーダー上部にあるDC-IN(電源連結端子)に常時電源ケーブルを差し込んでください。  
 この状態で自動電源ONとなりオープニング画面よりメイン画面に移行して録画スタートいたします。

自動車のヒューズボックス位置はメーカー車種毎に異なり、自動車の取扱説明書を参照して頂くか、専門業者に設置をご依頼する事をお勧めします。  
 設置する際に発生した製品・車輛の損傷について弊社は一切の責任を負いません。



### ドラレコ連結時の注意事項

- 一度ドラレコを設置してからは、できる限り繰返して取外しないください。
- ドラレコ本体を車両の外部に設置しないでください。
- 車両運転時に妨害される位置に付着するのは事故の原因になる恐れがあるので、ご注意ください。

製品が起動すると“録画を開始します”との音声ガイダンスが出ながら次のような画面がLCDに出力されます。メイン画面ではカメラの映像をリアルタイムで見たり、事故など必要な時に録画ファイルを再生ができます。また、録画環境を変更することができます。



① 再生	録画映像を再生します。
② 画面をオフ	タッチすると、LCD画面が消えます。 消えた後、再度タッチすると画面が表示されます。
③ リアルタイム	タッチすると現在運行中のカメラ映像が表示されます。
④ 設定	各種設定条件を変更できます。
⑤ 時計	日付/時刻が表示されます。
⑥ 電源を切る	システムをシャットダウンします。(電源OFF)

再生ボタンをタッチすると録画した映像を再生できます。



全体	常時	イベント
常時 17/01/25 12:19-44	常時 17/01/25 12:19-22	常時 17/01/25 12:19-36
常時 17/01/25 12:19-44	常時 17/01/25 12:19-22	常時 17/01/25 12:19-36

- 1 メイン画面で再生ボタンをタッチすると再生リストが表示されます。
- 2 上段にあるタブにて常時とイベントの映像リストが表示されます。  
常時タブをタッチすると常時リストのみ、イベントタブをタッチするとイベントリストのみが表示されます。
- 3 再生したい時間をタッチすると、再生されます。
- 4 左右矢印を使って以前、または次のページに移動します。
- 5 再生したいリストをタッチすると、左図のように映像が再生されます。  
(各ボタンはタッチ入力がないとき、5秒後消え、再びタッチすると再度生成されます)
- 6 ホームボタン、または戻るボタンを押すとメイン画面に戻ります。



- 1 再生と一時停止ボタンです。
- 2 前・後方映像を選択して再生します。  
タッチすると相互転換します。  
(後方映像がない時には転換しません)
- 3 現在映像の再生位置を示し、見たい位置にタッチすると  
該当位置から映像を再生します。
- 4 タッチすると再生リストに戻ります。

### ※ 画面拡大機能

録画映像の再生時、特定部分を詳しく確認したい場合、当該部分を拡大して表示します。



**1** ボタン表示部分以外をタッチし操作ボタンを消します。



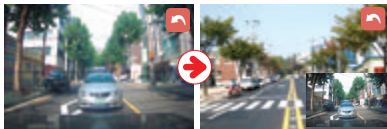
**2** 拡大したい部分を長くタッチすると該当部分が拡大されます。

**3** 再度長くタッチすると、元に戻ります。





- 1 メイン画面で“リアルタイム”ボタンをタッチすると画面には前方のカメラ映像が表示されます。



<前・後方画面>

- 2 再度画面をタッチすると後方映像に切り替わります。  
さらにタッチすると、2画面でワイプ表示になります。



- 3 リアルタイム映像の右上のボタンは5秒間タッチがなければ消えます。  
画面をタッチすると、再度表示され、  
これをタッチするとメイン画面に戻ります。



変更された設定値の保存はメイン画面に戻した時のみに反映されます。

設定する機能によっては保存後にシステムの再起動が行われます。



使用者は任意に各種設定条件を変更できます。  
メイン画面で“設定”ボタンをタッチすると設定画面が表示されます。

[前方カメラ]

設定画面の“前方カメラ”ボタンをタッチすると、カメラの明るさ、夜間補正、フレームレートを設定することができます。

- 明るさの調整・・・基本→明るく→暗く
- 夜間補正・・・・・・ ON→OFF
- フレームレート・・・ 29.5→5→10→15→20



#### [時間]

設定画面の“時間”ボタンをタッチすると、日付/時間、自動再起動、タイムゾーンを設定できます。

- 日付/時間・・・時刻はGPSで自動更新されますが、時刻ズレが発生した場合適宜に設定できます。
- 自動再起動・・・システム動作を安定的に運用するため推奨する機能です。
- タイムゾーン・・・※通常は変更しないでください。



#### [サウンド]

設定画面の“サウンド”ボタンをタッチすると、音量調節、音声ガイド、音声録音を設定できます。

- 音量調節・・・・・・基本→大→小
- 音声ガイド・・・・ON→OFF
- 音声録音・・・・・・ON→OFF



#### [イベント]

設定画面の“イベント”ボタンをタッチすると、録画時間(イベント後の録画時間)、駐車、ブザー音、モーションを設定できます。

- 録画時間・・・20(2～30)秒
- 駐車・・・・・・・・ON→OFF
- ブザー音・・・ON→OFF
- 衝撃・・・・・・・・ON→OFF
- モーション・・・OFF→ON



#### [システム]

設定画面の“システム”ボタンをタッチすると、動作検知、LBP(電源自動遮断)、バージョン、メモリ、LCDを設定ができます。

※詳細は次ページへ、



#### [動作検知]

システム内の“動作検知”ボタンをタッチすると、セキュリティLED、駐車及び衝撃感度を設定できます。

- セキュリティーLED・・・ON→OFF
- 駐車感度・・・・・・・・・・基本→高→低
- 衝撃感度・・・・・・・・・・4(1～10高感度)



#### [LBP]

システム内の“LBP”ボタンをタッチすると、LBP機能を設定できます。LBP機能は車輛のバッテリー上がりを防止するため機能です。設定値以下の電圧が10分以上続くと本機を自動的にシャットダウンします。ここでは、LBP機能をON/OFFでき、電圧値を任意に設定できます。

区分	設定可能電圧 (V)				
Power Off	11.3/23.3	11.5/23.5	11.8/23.8	12/24	12.3/24.3



#### [バージョン]

システム内の“バージョン”ボタンをタッチすると、バージョンを確認できます。また、Logをタッチすると本体の動作状態を記録した内容を確認できます。



#### [メモリ]

システム内の“メモリ”ボタンをタッチすると、領域設定、上書き、フォーマットを設定できます。

- 領域設定・・・統合記録（推奨）→フォルダ分け
- 上書き・・・ON→OFF
- フォーマット・・・手動フォーマットを行います。

統合記録とは、1つのフォルダ内に常時とイベントデータを保存します。領域設定の比率は50：50までフォルダ分けが可能です。

※ファイルシステム上、統合記録を推奨しておりますが容易にイベントデータの集約や抽出が可能な仕組みとなっております。

※領域設定の比率を変更するとファイルシステム再構築の為にSDカードがフォーマットされます、事前にバックアップを行ってください。

メモリ比率					
イベント 常時	統合	20%	30%	40%	50%
		80%	70%	60%	50%



#### [LCD]

システム内の“LCD”ボタンをタッチすると、バックライト設定、タッチ補正を設定できます。

- バックライト設定・・・30秒→1分→2分→5分→常にオン  
(時刻表示) → 常にオン(リアルタイム)

※バックライト（各時間設定）設定したい値をタッチすると、その時間内に画面タッチがなければLCD画面が自動的にOffに成ります。

※常にオン（時計、リアルタイム）：該当機能設定時、システムは再起動され1分間タッチ入力がないと任意に設定した画面に移行されます。

※リアルタイム設定時には前方カメラの映像が常にLCD画面にディスプレイされます。

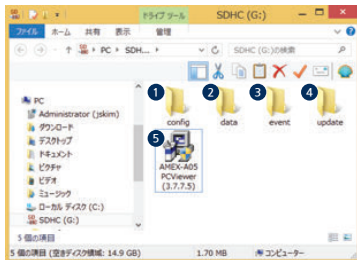


- タッチ補正・・・※LCDタッチパネルの反応にズレが発生した場合にはタッチ補正ができます。画面の順序に従ってタッチし補正します。



## 7. メモリカードのフォルダー内容

AMEX-A05/O5W



- 1 製品の電源が消えたことを確認してからMicro SDカードを外します。
- 2 外したMicro SDカードをカードリーダーに装着した後、パソコンのUSBポートに差し込みます。
- 3 Windowsのリムーバブルディスクに左図のように表示されます。イベントフォルダーは環境設定にて領域設定20%以上設定されていると、イベントフォルダーが生成されます。領域設定を変更していない場合、イベントデータはDataフォルダーに格納されます。

### ⚠ 注意事項

メモリカードにあるファイルを任意に削除するかフォーマットしないでください。重要な映像はパソコンにバックアップしてください。

フォルダー名	内訳
1 Config(システム管理フォルダー)	<ul style="list-style-type: none"> <li>- Log.txt : 本体の動作状態をログファイルとして記録します。</li> <li>- Version.ini : 本体のバージョン情報を表示します。</li> </ul>
2 Data(録画フォルダー)	<ul style="list-style-type: none"> <li>- あらかじめ記録用ファイルが生成されており、メモリカードの容量によりファイル数が異なります。</li> </ul>
3 Event(イベント録画フォルダー)	<ul style="list-style-type: none"> <li>- イベント(緊急、衝撃、駐車、モーション)データが貯蔵されています。</li> </ul>
4 Update(FWアップデートフォルダー)	<ul style="list-style-type: none"> <li>- FWアップデートデータをこのフォルダーに入れ本体に戻すと、自動的にアップデートされます。</li> </ul>
5 AMEX-A05 PCViewer	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 専用ビューアソフトです、パソコンにインストールしてください。(ビューアソフトは本機より自動生成されます。)</li> </ul>

※ FW: ファームウェアの略語です。

## 8. 専用ビューアのインストール方法

AMEX-A05/05W



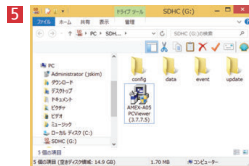
### 専用ビューア推奨PCの動作環境

CPU : Dual 2.0G以上  
OS : Win7/8/10以上  
メモリ : 2GB以上  
HDD : 4GB以上  
GPU : DirectX9.0以上に対応するGPU

専用ビューアはドライブレコーダー本体にあるためMicroSDに取り込んだのちパソコンインストールを行ってください。

- 1 はじめに、ドライブレコーダー本体にMicro SDを挿入して電源を入れてください。
- 2 Micro SDの容量により録画開始時間が違うことがあります。Micro SD内に、ファイルシステム生成の為、電源を切らないで下さい。
- 3 正常起動すると、メイン画面が表示され録画を開始しますと音声ガイダンスが流れます。

- 4 本体の電源をオフしてから、MicroSDカードを抜いてください。



パソコンに取り込み  
“AMEX-A05 PCViewer”  
をダブルクリックします

## 8. 専用ビューアのインストール方法

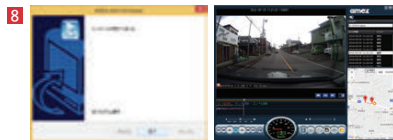
AMEX-A05/O5W



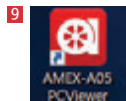
インストール画面が表示されます。  
ここで“次へ”をクリックします。



標準インストールを選択し“次へ”を  
クリックすると、インストールを開始します。



“完了”をクリックすると、専用ビューアが自動で開きます。



デスクトップに専用ビューアのショートカット

## 9. 専用ビューアの説明 | ビューア項目別名称

AMEX-A05/05W

SDカードをパソコンに挿入したのち専用ビューアを開いてください。



- ① イベント検索
- ② 再生リスト
- ③ マップ画面(インターネット接続時使用可能)
- ④ 画面表示(単画面/二画面/モノクロ)

- ⑤ シークバー
- ⑥ Gセンサーグラフ
- ⑦ 再生速度調節
- ⑧ 音量調節

### 9 再生メニュー

	逆再生/再生
	一時停止
	リピート
	次のイベント
	1フレーム再生

### 10 速度計

### 11 設定メニュー

	コマ送り表示
	レーン(補助線)を引く
	印刷
	バックアップ
	設定
	開く

### 1 画面拡大



映像をダブルクリックするか、最大化ボタンにて画面を拡大する事ができます。

元のサイズに戻す方法は“ESC”又は“元の表示に戻る”ボタンをクリックすると、戻ります。



2 ズーム



画面内の該当箇所を右クリックするとズーム表示されます。



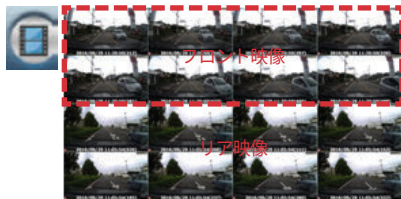
3 リピート



データ内の特定箇所をリピート再生できます。

リピートボタンを選択  
シークを移動し開始時刻と終了時刻を設定し、  
リピート再生することができます。

4 コマ送り表示



“コマ送り表示”ボタンを選択  
映像を1/1000秒単位で自動抽出しコマ送り表示  
することができます。

5 レーン（補助線）



“レーン（補助線）を引く”ボタンを選択  
運転特性の確認のため任意でレーン（補助線）  
を引くことができます。

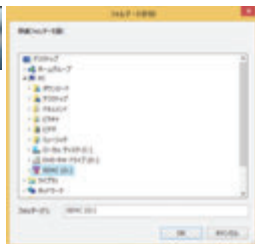


6 印刷



“印刷”ボタンを選択  
ボタンをクリックした時点の停止映像と現在位置のマップを表示し、印刷することができます。  
前方/後方/前方&後方カメラ映像を選択できます。

7 開く



“開く”ボタンを選択  
パソコンのフォルダーを表示します。  
録画したフォルダーを選択して映像ファイルの再生ができます。

## 8 バックアップ

映像データを静止画・動画等、各型式で保存できます。



※ 例：②動画(.avi)ファイル選択画面

- ① 静止画(.jpg):再生中の映像ファイルをキャプチャーし静止画ファイルとして保存できます。
- ② 動画(.avi):再生ファイルを動画ファイルとして保存できます。  
※2つの映像データを結合して1データとして保存できます。  
(例) 常時+イベント=1データ(常時イベント)
- ③ 動画(.avi) [複数選択]:複数のファイルを一括で動画ファイルとして保存できます  
※1つ前の映像データを結合することはできません。
- ④ 元データ(.JDR):映像データをもとデータとして保存できます。  
※専用ビューアのみで再生可能
- ⑤ Gセンサーデータ(.txt):Gセンサーの数値をテキストファイルとして保存できます。

保存形式を選び“OK”を押しますと、左図のように各種情報・保存先等の設定画面が開きます。

音声も一緒に保存したい時は、オーディオ欄にチェックを入れてください。

1つ前の映像データにチェックを入れると、選択ファイルを保存するときに直前のデータを加えて1ファイルとして保存できます。

“次へ”を押しますとバックアップされます。

## システム



- 1 カメラ設定  
映像のフレームレート、明るさ、夜間補正の設定ができます。
- 2 ボイスガイド  
ボイスガイドのOn/Off、音量の設定ができます。
- 3 バックライト設定  
バックライトの自動Off時間を設定できます。設定した時間内にタッチがなければ自動でバックライトが消えます。
- 4 音声録音  
画像と一緒に音声録音するかを設定します。
- 5 上書き  
SDメモリがフルメモリに達した際に古い映像から上書きするかを設定します。
- 6 セキュリティLED  
セキュリティLEDの点滅、点灯のOn/Offができます。
- 7 ブザー音  
衝撃検知時にブザー音を鳴らすかを設定します。
- 8 タイムゾーン  
GMT標準時間を設定します。(通常は変更しないで下さい)
- 9 自動再起動設定  
自動再起動のON/OFFと実行時間の設定ができます。
- 10 km/h / mph設定  
速度単位をKmかMilesに設定できます。

## イベント



- 1 イベント設定  
録画モードの設定ができます。  
※モーション録画は駐車録画選択時のみ適用
- 2 録画時間  
イベント発生後の録画時間調整ができます。
- 3 Gセンサー(走行/駐車)設定  
走行時、及び駐車時に衝撃感度の調整ができます。
- 4 領域設定  
イベントと常時領域の割合を変更できます。 初期値(統合記録※推奨)は全ての録画データをdataフォルダーに集約します。

### ! 注意事項

領域設定の比率を変更するとファイルシステム再構築のためSDカードがフォーマットされます。

## ユーザー

- 1 車両情報  
使用する車の情報を入力できます。
- 2 運転者情報  
運転者情報を入力できます。
- 3 車両番号  
車両番号を入力できます。
- 4 ユーザーID  
ユーザーIDを入力できます(初期値:Admin)
- 5 パスワード  
パスワードを設定できます(初期値:なし)  
※パスワードは設定後の記録データに反映されます。
- 6 車輪バッテリー保護  
車輪バッテリー上がりを防止するための機能です。  
設定値以下の電圧が10分以上続くと本機を自動的にシャットダウンします。

### ⚠ 注意事項

パスワードを忘れた場合、映像の再生ができませんので、ご注意ください。

※ ハイブリッド車及びアイドリングストップ車での使用について供給電圧が低下することがあり、本体の電源が落ちる場合があります。適宜・設置値の調整を行ってください。

## SDカード



- ① ドライブ指定  
選択中のドライブ名を表示します。
- ② 修復  
誤って録画データを削除してしまった場合、フォーマットしない限りデータの修復が可能です。
- ③ フォーマット  
SDカードのフォーマットを手動で行います。

## バージョン



- ④ F/WVER  
本体のFWバージョンを表示します。
- ⑤ Viewer  
専用ビューアのバージョンを表示します。
- ⑥ 最新バージョン  
最新のバージョンを表示します  
(インターネット接続時のみ有効)

※ FW：ファームウェアの略語です。

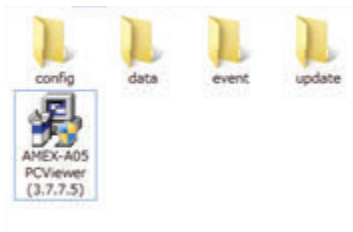
### アップデート



最新の本機FWやビューアにアップデートすることができます。

- ① インターネット接続時アップデートバージョンがある場合は表示されます。
- ② アップデートボタンを押すことによりFWの場合、SDカード内の“update”フォルダーに自動でコピーされます。ビューアの場合、再インストールを実行してください。
- ③ SDカードを本機に戻し、起動させると自動で最新のFWにアップデートされます。

※ FW：ファームウェアの略語です。



製品が正しく動作しない場合は下記事例を参照の上、設置・使用方法を確認してください。

- 電源が入らない(赤LEDが点がない)
  - 電源ケーブルは車両側に確実に接続されているか、確認してください。  
赤色ケーブル+は車両の常時電源に接続してください／黒色ケーブル-は車両のアースポイント (GND)に接続してください。
  - 本機の電源端子に電源ケーブルは奥まで差し込まれているか確認してください。
  - 電源ケーブルのヒューズは切れていませんか？
  - 手動で電源を切った時は“Power Key”ボタンを長押ししてください。
- 電源がOFFになる
  - LBP機能の設置値を変更してください。
- GPSが認識されない(青LEDが消える)
  - GPS接続端子は奥まで挿入してますか？再接続を行ってください。
- 画面がすぐに黒くなる
  - LCD (バックライト) は時間になると自動OFFになります。任意で設定してください。
- 起動に時間がかかる
  - Micro SDカードのデータ容量によって時間が長くなります。
  - カードのシステムチェック・フォーマット等の処理中です。
- オープニング画面がフリーズする
  - SDカードの損傷・寿命の恐れがありますので新しいカードに交換してください。



- 録画ができない
  - 映像再生中は録画が停止します。メイン画面に戻してください。
  - SDカードの損傷・寿命の恐れがありますので新しいカードに交換してください。
- 頻繁にイベント録画される／録画されない
  - 動作検知の「駐車・衝撃」感度を調整してください。
- 本体が熱を帯びる
  - 本機は作動中に熱を発生しますが異常ではありません。※異臭や煙が発生したり異常な熱を感じた場合は直ちに使用を中止してください。
- 常時録画の記録映像で録画時間幅にバラツキがある
  - 独自フォーマットを採用している為に個々の記録データ幅にバラツキが発生しますが、異常ではありません。
- 地デジTVが見られない
  - 電源ケーブルと地デジアンテナケーブルを放してください。
- 信号機の色が点滅する
  - LED信号機は仕様上点滅して撮影される場合があります。周辺車両の動きや前後の映像から判断してください。
- 映像にノイズが入る
  - 一部強い電波ノイズが発生する施設／機械の近くでは影響を受ける事が御座いますが異常ではありません。

## ● ログメッセージ内容

LOG Message	説明
F/W FILE ERROR	アップデートすべきFWファイルが損傷されてアップデートが進行できない場合
[F/W] MODEL NUMBER WRONG!!	別のモデル用FWを使ってアップデートしようとする場合
F/W UPDATE GOING	アップデート進行中です(アップデートが成功するとこのログが消えます)
F/W UPDATE:[ファイル名]	アップデートされたファイル名です(FWアップデートが正常的に完了するとすべてのログメッセージが消えます。このメッセージがすべてのログの始まりです)
RECORD RESTORE	録画映像が復旧された場合
MBR_RESTORE	貯蔵装置ファイルシステム(FAT32)のMBR領域が復旧されたとき
PBR_RESTORE	貯蔵装置ファイルシステム(FAT32)のPBR領域が復旧されたとき
DEVICE FORMAT	SDカードフォーマットされたとき
SD REMOVE	SDカードに録画する途中に使用者が強制にSDカードを外した場合
SD CARD INVALID	SDカードが挿入されたが、SDカードが損傷された場合
SD CARD WRITE PROTECTED	SDカードに書き込み禁止タブに設定された場合(SDカードが読み込み専用)
SD INSERT	録画途中にSDカードが挿入された場合
SD CARD DETECT	SDカードが録画される前に正常的に装着されている場合
FILESYTEM ERROR	SDカードのファイルシステムが損傷された場合
NORMAL FOLDER FULL	上書きオプションを解除した状態でNormal Dataフォルダーが満杯になった場合
EVENT FOLDER FULL	上書きオプションを解除した状態でEvent Dataフォルダーが満杯になった場合
DISK FULL	上書きオプションを解除した状態ですべてのDataフォルダーが満杯になった場合

REAR CAM INVALID...1	後方カメラが連結されている信号があるのに、映像が入ってこない場合(後方カメラの損傷の疑い)
VIDEO CAPTURE ERROR=> REAR CAM	後方カメラが連結されている信号がなく、映像が入ってこない場合(録画途中に後方カメラの連結解除の疑い)
VIDEO CAPTURE ERROR=> FRONT CAM	前方カメラの映像が入力されていない場合
POWER OFF	LBPによりドラレコの電源が消えるとき
AUTO REBOOT(時:分)	自動再起動した時間の記録
ACTIVE(時:分)	装備の正常動作可否をチェックした記録(自動再起動設定がOnの場合には指定された時間の12時間後に記録、自動再起動がOffの場合は自動再起動に設定されている時間の12時間後の記録)
APP START	一般的にドラレコを起動して正常的にAPPを動作したときの記録
POWER START	LBP動作により、ドラレコが消えた以後に最初にドラレコが起動されたときの記録
APP EXIT	APPが終了したとき
REAR CAM DISCONNECTED	後方カメラの連結解除時
REAR CAM CONNECTED	後方カメラ連結時
VIDEO CAPTURE INVALID=> FRONT CAM	前方カメラが損傷されて映像が入力されない場合

※ 本機の異常が生じた時にLogファイルを見て状況を確認できます。このファイルはSDカードのConfigフォルダーにあります。

### 無償修理について

- 取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で異常・故障が発生した場合は、表記の期間無償修理致します。
- 無償修理を受ける場合は、お買い上げの販売店もしくは当社にお申し付け下さい。
- 保証期間内であっても取付や取外しに際して発生した費用や設置個所の損傷等は保証の対象となりません。
- ご贈答品または転居などで保証書に記入の販売店で修理を受けに鳴れない場合には、当社へご相談ください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

### 保証免責事項（保証期間内でも以下の場合是有償修理になります。）

- 1) 誤った使用や不当な改造で生じた故障・損傷
- 2) お買い上げ後の輸送や落下などで生じた故障・損傷
- 3) 本書のご提示がない場合
- 4) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、字句が書き換えられた場合
- 5) お取付後の移設等に起因する故障・損傷
- 6) 火災、地震、風水害、落雷、塩害、虫害、異常電圧で生じた故障・損傷
- 7) 消耗品（SDカード・バッテリー・ディスプレイ）は保証対象外になります。

### その他免責事項

- 本製品の使用に起因する障害や損失利益の請求等につきましては、上記に関わらず当社はいかなる責任も負いかねますので予めご了承ください。
- 本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計・製造されています。日本国外で使用した場合の運用結果につきましては、当社はいかなる責任も負いかねますので予めご了承ください。
- 修理・点検の際、本製品は工場出荷状態に戻ります。  
お客様が設定した内容・記録した映像データは全て消去されますので、予めご了承ください。

## 製品保証書

保証期間 ご購入日から1年

製品名 AMEX-A05/AMEX-A05W

この保証書は、取扱説明書に基づいた使用状態で異常・故障が発生した場合、保証書の記載内容にて無料修理を行うこと  
をお約束するものです。ご購入の際に販売店印・ご購入日が記載されていることを確認してください。

本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

製品 Serial No			
ご購入日:	年	月	日
お名前 :			
ご住所 :〒			
電話番号:	( )		
販売代理店(店名・住所・電話番号)			

製造元(修理品送付先)

株式会社青木製作所

〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町2917-1

TEL 027-320-2677(アメックスアルファ内)

【受付時間】 AM9:00~11:00/PM13:00~16:00

■ メールでのお問い合わせ

お問い合わせフォームより質問を送信してください。

<http://www.aokiss.co.jp/contact.html>



AMEX-A05/05W